



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -



～ クラブのテーマ ～

こころゆたかなロータリアン

～ 本年度会長方針 ～

活力漲る楽しいロータリー

世界へのプレゼントになろう

2015-2016 R.I.会長メッセージ

第1176回例会 2015年8月26日 No.1145号

■ 会長時間



会長 川中 敬三

本日は、第2710地区 東良輝ガバナー様、松本治彦随員幹事様、ようこそおいでくださり有難うございます。また本日は、東ガバナー様には例会での崇高なる卓話をお願いしておりますし、そののち別室で東ガバナー様にご指導を仰ぐフォーラムを開催致しますので、重ねて宜しくお願い致します。

第4例会唱和 ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準を持って行動する。
- 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める
- 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。

さて先週の例会は、例会変更し、クラブ運営石川理事、親睦委員会の菅委員長のお骨入りで、カープvsジャイアンツのナイター観戦親睦会を開催して頂きました。

メンバー及び家族総勢80余名の大応援の甲斐があつて途中逆転し、大いに盛りりましたが、同点になり雨で中断、再開したらまた雨で中断、なんと6時間、超の熱戦でしたが、カープは負けました。その次の日1点差で勝ち、日曜日には阿部を三振に取り2連勝、私たちの行った日は2試合分見たのですが結果は負け残念でした。帰りにずぶぬれになられたことと思いますが、家族の愛がロータリーには絶対必要です。これに懲りず親睦家族会に皆さんの参加をお願いします。

8月の特別月間として、会員増強・拡大月間となっています。先日の日曜日に地区指導者育成セミナーに武田副会長、ロータリー財団として菅さんともども出席してきました。私と武田副会長は会員増強部門に出席し、2730地区パストガバナーでRI第3ゾーンロータリーコーディネーターの安満 良明 氏の「会員基盤の充実」と題した講演を聞き、認識を新たにいたしました。要は会員増強が最大の課題であり、内部の充実が魅力のあるクラブへの道しるべとなるということでした。

その為にも、私どもでいうならば、長期ビジョン特別委員会がリーダーシップを取り、クラブ全体で戦略計画をしっかりと練り、3年、5年、10年後と立てて実践しなさいと言うことだと思いました。来月12日には創立25周年記念事業を行うわけですが、名実とも誇れるクラブになるよう誠心誠意努めてまいりますのでよろしくご協力の程お願い致します。

今回の例会(9月2日)

来賓卓話

広島経済大学 副学長
石田 優子 様

次回の例会(9月9日)

クラブフォーラム

出席報告 (例会運営委員会)

8月26日(水)出席者

会員総数	53名	ご来賓	4名
出席会員	42名	ご来客	0名
欠席会員	11名	ゲスト	0名

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】川中 敬三 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F

【TEL】082-221-4894

【幹事】高野 憲一郎 【ホームページ】<http://www.ryohoku-rc.jp/>

【FAX】082-221-4870

幹事報告
(高野憲一郎)

■BOX配布物

・ガバナー公式訪問の冊子を配布しております。本日の次第・席次などを掲載しております。ご確認ください。

■例会変更

・広島南RC「新会員歓迎夜間例会」

【とき】9月4日(金) 18:00～

【ところ】リーガロイヤルホテル広島

・広島西南RC「創立29周年記念夜間例会」

【とき】9月9日(水) 18:30～【※9/8(火)変更】

【ところ】ANAクラウンプラザホテル

■お知らせ

・新会員歓迎夜間例会のご案内を配布しております。出欠は回覧にてお願い致します。

【とき】9月30日(水) 18:30～

【ところ】リーガロイヤルホテル広島

・本日例会終了後13:40より東良輝ガバナーをお迎えしてのフォーラムを「安芸の間」にて開催いたします。理事・役員・入会3年未満の方はご出席ください。次第・席次などを全員に配布しておりますので、ご確認ください。

・次週のプログラムは広島経済大学副学長石田優子様の卓話となりますので、お知らせを致します。

・本日発行の週報を受付へ置いてありますので、必要な方はお持ち帰り下さい。

ガバナー公式訪問(1/4)

国際ロータリー第2710地区 2015-16年度ガバナー
東良輝様

2015-16年度の第2710地区ガバナーを仰せつかりました東でございます。所属は宇部西ロータリークラブです。今年度微力ながら、皆様とともにロータリー活動の普及に全力を捧げて参りたいと思いますので、ご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

また、本日は公式訪問に際しまして温かい歓迎を賜り、感激をしているところでございます。これこそが、ロータリーが創立時から大切にしてきた友愛の証であると思い、深く感謝申し上げます。

さて、今年度のRI組織でございますが、既に、「ロータリーの友」7月号に掲載され、皆様よくご存じのことと思いますが、ここで改めて紹介します。今年度のRI会長はK.R.ラビンドラン氏(コロンボRC、スリランカ)です。彼の下に、ジョンF.ジャーム会長エレクト(チャタヌーガRC、アメリカ・テネシー州)、グレッグE.ポッド副会長(エバグリーンRC、アメリカ・コロラド州)、以下17人の理事で構成されており、日本からは杉谷卓紀氏(玉名RC、熊本)が昨年度に引き続き選任されております。また、事務総長は昨年度に引き続きジョン・ヒューコ氏(キエフRC、ウクライナ)が就かれておられます。

ロータリーの組織につきましては、RIの下に直接各ロータリークラブが所属しており、ガバナーはRIの役員として所属し、地区では会員の研修が主な役割となっております。また、ガバナーはRIからの通達を各クラブに伝えると同時に、各クラブからの意見をRIに伝えるメッセンジャーの役割も担っております。テーマに沿って、私が立てました地区運営方針についてご説明したいと思います。

この度、ラビンドランRI会長が示されたテーマは「Be a gift to the world」「世界への贈り物になろう」です。その意図するところについて、ラビンドランRI会長は講演の中で「生まれると同時に、私たちはいろいろなものを授かります。最初に授かるものは命です。そして、愛、思いやり、家族を授かり、教育、健康を授かり、学びを通じて才能と能力を授かります。人生において、親、友人、伴侶、子ども、生計手段、物質的な豊かさなどは、どれも私たちに授けられたプレゼントです。(中略)皆さんはこう思いでしょうか。この様な有り難いプレゼントに、一体いくつ恵まれてきたでしょうか、と。私は自分に、そして皆さんに、次のように問います。どうしたらその恩返しができるでしょうか？」と語られています。

また、私たちが今やるべき最重要課題は「ポリオの撲滅」であると強調されました。その理由として「25年以上前に私たちがポリオ撲滅の誓いを立てたとき、125か国にポリオが常在し、毎日1,000人以上の子どもがポリオによる麻痺障害を患っていました。現在、ポリオ常在国は3か国、昨年の統計ではポリオ症例数はわずか333名となりました。そのほとんどがパキスタン一国からの報告です。この国で私たちが闘う相手はポリオウイルスだけではありません。無知、残忍さ、抑圧の力です。



ガバナー公式訪問(2/4)

私たちの課題はワクチンを子供たちの口に届けるだけでなく、殺戮者たちから予防接種従事者を守ることにあります。(中略)私たちは闘い続け、必ず勝利します。なぜなら私たちは、ポリオのない未来をプレゼントすると世界の子どもたちに約束したからです。私たちは必ずこのプレゼントを子供たちに贈ります」と強い口調で強調されました。

さらにロータリーの現状についても厳しく指摘されており、「ロータリーは膨大な可能性を秘めています。しかし、多くのクラブや地区の現状に目を向けるとロータリーのあるべき姿が映し出されていません。当組織を形作った基本に立ち返る方法を見つける必要があります。それは人生のあらゆる場で倫理基準、そして、各クラブに会員の多様性をもたらす職業分類です」と職業倫理の確立と職業分類の重要性を強調され、さらに「今日ロータリーを一世紀前と同じように語りながら、それと同時にロータリーの成長を期待することはできません。私たちは、今、新しい現実生きています。ブランディングの新たな取り組みは、確かに必要なことです。世界の多くの地域で薄れつつあるロータリーのイメージをあらためて明確に打ち出す必要があります」とロータリーの改革と公共イメージの向上についても述べられました。

ロータリー財団に対しても「ロータリー財団への寄付をもっと奨励し、もっと多くの善いことを行いたいと考える一方で、しつこくお願いをしたり、あまりの高額な寄付をお願いすれば会員は離れてしまいます」とその在り方にも言及され、贈り物についても、高価なものではなく、思いやりのある、心のこもった贈り物の方が貴重であるとも強調されています。

以上より、ラビンドランRI会長の演説の意味するところは ①ポリオ撲滅 ②ロータリー誕生時の基本に立ち返る(特に職業倫理、職業分類) さらに、③ロータリーが更なる発展を遂げるためには現状に合った変革も必要 ④財団への協力 ⑤公共イメージ向上等であると思われまます。

私はこれらのRI会長の強調事項を踏まえて、2015-16年度の第2710地区の運営に際しまして、その基本方針として「ロータリーの基本に戻ろう」とし、ガバナー信条を「ロータリーの原点に立ち戻り、輝かしい未来の礎を築こう」と致しました。

ロータリーの原点とはどのようなものでしょうか。私が察するところでは、ロータリー創立の精神、即ちロータリーの心ともいえるもので ①友情(友愛)と親睦 ②寛容の精神と奉仕 ③職業奉仕と職業分類 と思っています。このロータリーの心を肝に命じながら、地区運営に邁進したいと思います。よろしく申し上げます。

○2015-16年度 地区運営の重点項目

- ①会員基盤の充実(例会の充実、出席率の向上、退会防止、会員増強 特に女性、若い人への勧誘)
- ②充実した奉仕プロジェクト(クラブ、職業、社会、国際、青少年奉仕等)
- ③公共イメージと認知度の向上
- ④財団への寄付と地区補助金の積極的な活用(ポリオプラス基金、年次基金、恒久基金への寄付、地区補助金、グローバル補助金の活用等)
- ⑤米山奨学会事業への理解と支援(米山奨学会への寄付、奨学生の受け入れ等)
- ⑥地区とクラブ、クラブ間の円滑な情報伝達(MY ROTARYへの登録、Webの活用等)
- ⑦リーダーの育成(RLIへの参加等)

○2015-16年度 地区・クラブにおいて達成して頂きたい数値目標

- ①会員増強 純増1人以上/クラブ
- ②ロータリー財団への支援
ポリオプラス基金 35ドル/一人、 年次基金 150ドル/1人
恒久基金 ベネファクター1名以上、または1,000ドル以上/1クラブ
ロータリーカードへの理解と支援
- ③米山奨学会への支援 16,000円/1人

これはあくまでも目標です。各クラブはクラブの事情に合わせて目標を設置していただければ幸甚です。

ガバナー公式訪問(3/4)

○ロータリーの戦略計画

・価値観を行動に

私たちは親睦を通じて生涯にわたる友情をはぐくみ、国や文化を超えた理解を促します。

私たちは高潔性をもって約束を守り抜き倫理を守ります。

多様性を誇るロータリーはさまざまな考え方をつなぎ、多角的なアプローチで問題に取り組みます。

私たちは奉仕を通じてリーダーシップと職業のスキルを生かし、地域社会の問題に取り組みます

(中核的価値観 ①親睦 ②高潔性 ③多様性 ④奉仕 ⑤リーダーシップ)

・戦略的目標

①クラブのサポート強化 ②人道的奉仕の重点化と増加 ③公共イメージと認知度の向上

○各クラブの戦略計画

①各クラブに戦略計画委員会を立ち上げる

②戦略計画の立案を立てる

③将来への数値目標を立てる

④将来にわたり持続可能なプロジェクトを立案する

○2015-16年度ロータリー財団の優先項目と具体的目標

優先項目1: 永久にポリオを撲滅する

優先項目2: ロータリー財団に対するロータリアンの知識、参加、寄付を向上させる

優先項目3: 財団の補助金と6つの重点分野を通じて、ロータリーの人道的奉仕の質と影響を高める

優先項目4: ポリオプラスにおける成果と「世界で良いこと」をしてきた100年の歴史に特に注目し、財団による

これまでの実績に対するイメージと認識を高める

○RI会長賞への挑戦

①必須項目

・少なくとも15のクラブ目標をロータリークラブセントラルに入力する

・7月の半期人頭分担金を、期限までに支払う

②会員の増強と維持(4項目から3項目達成)

③財団への寄付(4項目から2項目達成)

④オンラインツールの利用(4項目から2項目達成)

⑤人道的奉仕(7項目から3項目達成)

⑥新世代(4項目から2項目達成)

⑦公共イメージ(2項目から1項目達成)

○そのほかの地区、クラブに課せられている当面の課題

①東日本大災害への支援活動

②ロータリー平和センターへの支援

・ロータリー平和センターへの寄付

・ロータリー平和フェローの育成(第2710地区での人材探し)

○地区大会への参加のお願い

・10月24日(土) 大会諸委員会 歓迎昼食会 ANAクラウンプラザホテル宇部

・10月25日(日) 本会議 渡辺翁記念会館

・10月26日(月) 記念ゴルフ 宇部72カントリークラブ 東コース

ガバナー公式訪問(4/4)

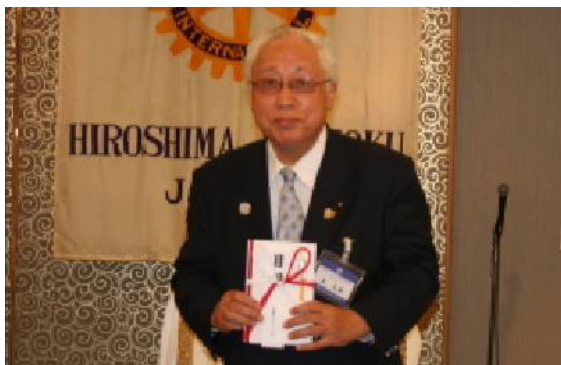
結語

ロータリークラブとは、ロータリーの奉仕哲学を実践する代表的な職業人の集まりです。

良質な職業人で構成されており、1業種1会員を原則としております。ロータリーの奉仕哲学とはそれぞれの職業を通じて、奉仕の理想の追求と実践を目的とするものです。そのために各ロータリアンはそれぞれで職業倫理の確立に努力しなければなりません。(ロータリーの目的、ロータリアンの行動規範)

第7代RI会長のレスリー・ビジョン氏はロータリーの第1の目標は各個人をその日々の仕事にロータリーの哲学を関連させることにある。そのため、ロータリークラブはその会員をしてそれぞれの日々の仕事に奉仕の理念を体得するよう教育しなければならないと同時に他方においては組織としての各ロータリークラブの力を強めるためにそれと違う異質の奉仕が必要だということを見逃してはならないと説かれ、キップリングの「ジャングルの法則」の中の「群れの力は狼の力である。そして、狼の力は群れの力である」を引用されて、ロータリアンならびに各ロータリークラブの力の結集を強調されています。

私は今年度、各ロータリアンがそれぞれの職業を通じて、奉仕の理念を追求、実践されるとともに各クラブはそれぞれのロータリアンの力を結集させ、また、新たに素晴らしい大型のプロジェクトに挑戦され、第2710地区のすべてのロータリークラブがより力強く発展されることを願っております。これを現実のものにするには、まずは会員増強と出席率の向上です。ご健闘をお祈りいたします。



目録進呈



記念品進呈

正副会長幹事懇談会

11時30分より東ガバナー、松本随行幹事、小川ガバナー補佐、瀬川ガバナー補佐幹事をお迎えして、正副会長幹事懇談会が開催され、和やかな雰囲気での懇談会が進められました。



フォーラム

例会終了後、東ガバナー、松本随行幹事、小川ガバナー補佐、瀬川ガバナー補佐幹事をお迎えして、フォーラムを開催しました。各理事、委員長の方から忌憚のない意見が出され、有意義な時間になりました。



.....SMILE BOX

東 良輝 ガバナー 様

ご出宝頂きました。

**川中敬三 会員、武田龍雄 会員、高野憲一郎 会員、
吉田尊禮 会員**

東ガバナー本日の例会宜しく申し上げます。

当日計	14,000円	累計	137,000円
------------	----------------	-----------	-----------------